

Abstract

AROMA RESEARCH No.53 (vol.14/No.1)

畜舎のにおいをはかる
山本朱美

〈要旨〉

哺乳動物のふん尿中の窒素は主に尿中の尿素及びふん中のタンパク態窒素として排せつされ、尿素はふん中のウレアーゼの作用により分解され比較的容易にアンモニアが產生する。

このため、養豚関連施設からのアンモニア揮散を減少する最も効果的な方法の一つとして、ふん尿中の窒素の分画と濃度を制御することがあげられ、肥育豚飼料において、アミノ酸添加低タンパク質飼料への非澱粉性多糖類の配合は、最も効果的にふん尿からのアンモニア揮散量を低減できる。

本報告では、養豚関連施設からアンモニア及び臭気発生を減少する飼料制御法として、低タンパク質飼料及び入手しやすい非澱粉性多糖類に焦点をあてた。また、畜産施設から発生する畜産臭を複合臭として評価する簡易法として、畜産臭に特化した臭気指数表示型のニオイセンサ（畜環研式ニオイセンサ）を開発したので紹介したい。

〈キーワード〉

養豚、アンモニア、低タンパク質飼料、非澱粉性多糖類、ニオイセンサ